



あなたと議会を結ぶ

# 議会だより

●発行：鹿児島県知名町議会  
 ●編集：議会広報委員会  
 ●発行日：令和4年1月25日  
 ●〒891-9295  
 鹿児島県大島郡知名町知名307  
 TEL 0997-93-3119



😊 笑顔ひろがる心はずませる  
 そんな一年になることを願います



パルクール 泉ひかりさん

## 主な内容

◆ 議長年頭の挨拶 .....	2
◆ 第2回臨時会・第4回定例会のあらまし .....	3
◆ 一般質問 .....	4~12
◆ 閉会中の議会活動／第2回臨時会・第4回定例会の議決結果 .....	13
◆ 議会の動き／勉強会／編集後記 .....	14



ちなポー  
 知名町マスコットキャラクター

おめでとーごさいませ

# 年頭の挨拶

知名町議会議長

福井 源乃介



町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。令和4年の新春をお元気で健やかに  
お迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

さて、新型コロナウイルス、デルタ株による感染爆発もほぼ収まり、日常生活を取り戻しつ  
つある中で、感染力の強い新たな変異ウイルス、オミクロン株が急速に世界中に広がり、年  
末年始の人流により再び感染拡大への懸念が高まっています。オミクロン株は13番目の変異  
株であることから、新型コロナウイルスは頻繁に変異を繰り返していることになり、当面の  
間は新型コロナウイルスとの共生、うまく付き合っていくしかありません。今後も引き続  
き、徹底した感染予防に努めていくことが大事だと思います。

コロナ禍において、議員と町民の皆様との語る会の開催ができない状態が続いていま  
すが、こうした中、知名町商工会役員や商工会青年部、知名町地域女性団体連絡協議会の皆様  
との規模を縮小しての語る会を実施または計画をしています。議会が地域に出向いて町民の  
皆様との語る会が開催できるよう、1日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願うば  
かりであります。

次に、知名町議会ではより良い議会を目指して議会改革に取り組んでいます。地方議会評  
価モデルを用いて議会運営の現状認識と課題を洗い出し、

- ①議会としての政策課題の取り組み
- ②議員間討議の必要性
- ③町民の意見を政策に反映させる仕組み作り

などが主な課題となっています。また、議会の最高規範である議会基本条例をもとに、議会  
が目指すべき理想的な姿についての確認を行い、引き続き議会改革を進めるためのアクショ  
ンプランを策定して、議論の質を高め町民に信頼され町民の負託にきちんとこたえる議会を  
実現するため、チーム知名町議会として一丸となって実行していきます。

また、議会改革を進めていく中で女性議員の必要性を強く感じています。医療や介護、福  
祉、子育てや教育、環境や経済など幅広い分野での女性の目線、視点が政治に求められてい  
ます。本町初の女性議員誕生へのアプローチもしていきたいと考えています。本年も知名町  
議会にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

新しい年が町民の皆様にとりまして、健康で幸多き明るい素晴らしい年になりますよう、  
ご祈念申し上げまして年頭のあいさつといたします。

# 令和3年第2回臨時会・第4回定例会

知名町議会第2回臨時会は、10月12日に開催され、令和3年度知名町一般会計補正予算(第4号)を原案可決いたしました。主な内容は、新型コロナウイルスの影響で消費が低迷している町内の消費喚起、事業者支援を目的にプレミアム商品券事業補助金6千万円、家庭用生ゴミ処理機等購入助成事業補助金等です。

第4回定例会は、12月14日から16日までの日程で開催されました。

今定例会では、町政全般に対する一般質問に9名の議員が登壇し、町政発展のための活発な議論が交わされました。

議案審議は、令和3年度一般会計補正予算(第5号)を含む6会計の補正予算を原案可決し、知名町体育施設の設置及び管理に関する条例改正、知名町国民健康保険条例の一部改正についてを原案可決し、知名C団地D棟新築工事の工事請負変更契約についてを可決しました。会期中15日に新型コロナウイルス感染者が確認されたことを受け、執行部の出席制限など感染対策を徹底して行われました。

## 二次元バーコードの紹介

12月14日、15日の2日間で9名の議員が町政全般にわたり施策の進捗状況や方針について問い質しました。要約をご紹介します。

添付の二次元バーコードをスマートフォン等のバーコードリーダーで読み取るか、知名町議会ホームページで一般質問の録画中継がご覧いただけます。

## 一般質問

### 西 文男 議員

- 1 新庁舎建設について
- 2 教育行政について
- 3 道路行政について

### 新山 直樹 議員

- 1 道路行政について
- 2 町営住宅(個別改善計画)について
- 3 通学路について
- 4 学校施設管理について

### 今井 吉男 議員

- 1 今井町長の公約実現について
- 2 役場新庁舎建設について
- 3 教育行政について

### 奥山 雅貴 議員

- 1 農地転用について
- 2 認定こども園について
- 3 不登校問題について

### 根釜 昭一郎 議員

- 1 軽石問題について
- 2 原油価格高騰に伴う諸問題について

### 窪田 仁 議員

- 1 農業振興について
- 2 文化・観光振興について
- 3 道路の整備・補修について

### 川畑 光男 議員

- 1 脱炭素社会の実現に向けて
- 2 えらぶゆりの島空港の整備について
- 3 納税緩和制度について
- 4 沖永良部バス企業団知名営業所の事務棟兼車庫について

### 外山 利章 議員

- 1 教育環境の充実について
- ① 地域と学校の連携・協働について
- ② 学習環境の充実について

### 城村 誠 議員

- 1 2期目今井町政について
- 2 奄美世界自然遺産登録による知名町の今後について
- 3 鹿兒島第2区選出衆議院議員と知名町の今後について

奥山雅貴議員



# 現在の不登校児童生徒数は

## 教育長／小中あわせて9人です

動画配信はこちら



**問** 現在全国的に増加している不登校児童生徒問題ですが、本町の現状はどのような状況か。

**答** 教育長 令和3年11月時点で長期欠席の理由が不登校である児童生徒は、小学生1人、中学生1人です。病気や怪我、経済的理由、家庭の事情による長期欠席児童は小学生3人、中学生4人です。計9人が30日以上長期欠席をしています。

**問** 現在本町には2カ所の認定こども園がありますが、職員不足と聞いています。何人の雇用が必要か。また、求人はホームページで見ましたが、反応はあ

**答** 町長 求人につきましては、全国的な保育士不足の中、町ホームページやハローワーク、防災無線や個別の声掛けなどを行い、今年度は両園で新たな会計年度任用職員を9名採用しておりますが、一方でそれぞれのご都合で辞職される方も一定数おり、園では1〜2名の職員を常に募集している状況となっております。

**問** 児童の体調不良などがある保護者に連絡がはiriますが、一時の具合の悪さで少ししたら元気になって遊んでいる時もあります。そこで、看

護師資格を持つ方を各園ひとりずつ職員として募集することはできないか。

**答** 町長 現在すまいるやしらゆり保育園には看護師資格を有する職員が既におり、保育士としての配置となっており、受け待ちの園児を置いて体調不良児にずっと付き添うことや、医師の指示がない中での看護師のみによる病状の判断等は難しいと考えているところ。しかし、園と看護師がいることの心強さは確かにありますので保育士の求人にあたっては、緩和された制度も活用し看護師資格を有する方の雇用も積極的に考えたいと思います。

**問** 農地から宅地への転用には農業委員会に資料を提出後、農地法に沿っての手続きですが以前よりも長くかかっていると思いますが、その理由は。

**答** 町長 標準的な事務処理期間ですが、許可申請書を受理後4週間となっております。申請書に不備があったり、添付書類に不足等があれば受付が完了しないため、1カ月以上先延ばしになることもあります。

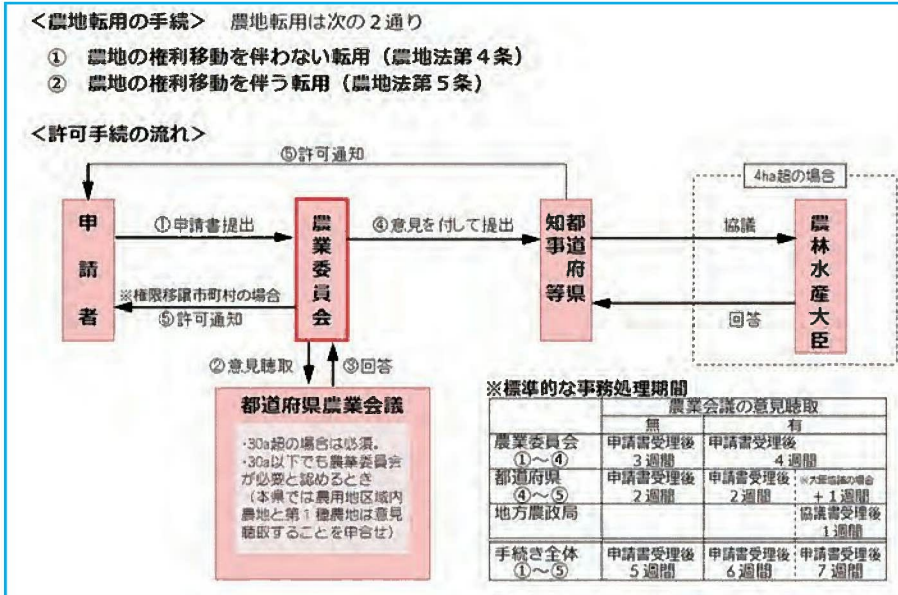
**問** 農業委員会はスムーズに行われていると思いが、どのような審査をされているのか。

**答** 町長 審査事項としては①農地法に基づく農地の売買・貸借の許可、農業経営基盤強化法に基づく農地の権利設定・移転のうちの賃貸借の許可、②農地転用の許可や意見の決定、③農業振興地域整備計画の変更などを審議しております。

**問** 町内で墓や建物が違法ではないかと思われる転用が見受けられるが、農業委員会としてはどのような対応をしているのか。また、今後無断転用が発見された場合どのような処置を行うのか。

**答** 町長 違反転用を確認したときは、違反転用に對

する措置に基づき、速やかに事情を調査し是正の指導、口頭または文書による中止・復旧の報告、県知事への違反事実の報告、中止・復旧方法の勧告と弁明書提出の通知、文書による中止・復旧の命令など、原状回復その他違反を是正する措置を講じることとなっております。



動画配信はこちら



# 公約実現の進捗状況は

## 町長／優先順に公約の実現に努力する



今井吉男 議員

- 子育て支援・人づくり**
- 出産祝い金増額、保育料の減額
  - 学童保育所を作る
  - 子育て親子の集う場所づくり
  - 奨学金制度の充実
  - 島外大会等への補助拡大

- 高齢者・障がい者に優しい町づくり**
- 障がいのある子供の療育体制の整備
  - 長寿園の建て替え
  - 質の高い医療福祉サービス
  - 障がい者の雇用促進事業

- 力強い農畜水産業づくり**
- 農畜産業経営規模の拡大と後継者育成
  - 農畜産物のブランド化と地産地消の推進
  - ふるさと納税の積極的な活用
  - 農水産物の加工・販路の拡大

- 活気ある商工観光業づくり**
- 人が集う商店街づくり
  - グランドゴルフ場・各種施設の整備
  - 地域素材を生かした観光事業
  - イベント・修学旅行誘致

- 安心安全なまちづくり**
- 水道水の軟水化
  - 通学路の整備
  - 観光地や道路の整備
  - 幹線道路の環境美化整備



**問** 今井町長が1期目に掲げた公約の成果と2期の4年間で公約実現は可能なのか。

**答** 町長14年前の選挙において掲げたビジョンは、「町民が主役、子や孫に誇れる潤いと活力あるまちづくり」であります。特に庁舎建設や水道

水の硬度低減化等、優先順を決めて、国・県からの補助金等を確保しながら公約の実現に努力します。

**問** 役場新庁舎建設（総事業費約19億円）においては、町内業者育成の点から本庁舎工事と電気や設備等を分離発注すべきでは。

**答** 町長11新庁舎の工事発注については、町内業者育成の観点から、できるだけ分離発注を行う。

**問** 新庁舎の備品の購入においても町内商工業者が参入できる発注方式にすべきでは。

**答** 町長11先ほどの新庁舎建設工事発注方法と同様、町内商工業者の育成の観点から踏まえ検討していく。

**問** 新庁舎建設に伴い不用となる現庁舎の備品等は、学校給食センター建設時同様、公売収入と同時に不用となる備品等の処分費用の削減になるので公売を実施すべきでは。（学校給食センターの公売実績額64万円）

**答** 町長11新庁舎建設に伴う備品等については、現庁舎の備品等を可能な範囲で再利用する方向で検討している。なお、再利用しない備品等については、公売等を含め検討する。

**問** 10月1日付で田中教育長が就任されました。田中教育長の教育方針を伺う。

**答** 教育長11これまでの経験や本町の児童生徒の実態を踏まえ、次の6点に重点を置いて本町の教育行政を進めていく。1点目は「基本的な生活習慣の確立」、2点目は「学力の定着」、3点目は「いじめ・不登校問題への対応」、4点目は「ICT（情報通信技術）や道徳、外国語科等の充実」、5点目は「ふるさと意識の高揚」、6点目は「体験活動の拡充」、その他、信頼される学校づくりの推進や生涯学習の推進など施策に誠心誠意取り組んでいきます。

**問** 田中教育長は音楽指導に実績がありますが、本町の児童生徒への音楽指導をどのように進めて行く考えか伺う。

**答** 教育長11児童生徒に直接音楽指導するのは、各学校の教員ですが、これまでの合唱指導等の経験や音楽指導のノウハウを伝えていく次の4点を述べる。1点目は「音楽活動に触れる機会の活用」、2点目は「指導資料の配布」、3点目は「音楽発表会時のコメント」、4点目は「行事等における助言」、今後児童生徒が音楽を心の友として成長していけるように、積極的に指導・支援していく。



音楽教育の推進

新山直樹議員



# 通学路点検結果について

動画配信はこちら



## 町長／対策が必要な全14箇所は安全教育、注意喚起をするよう各学校に依頼する

**問** 通学路の危険箇所の点検結果はどうだったのか。

**答** 教育長 点検した危険箇所については、歩道がなく、交通量が多い箇所、見通しの悪い箇所、また地域から危険と指摘のあった箇所になり、危険箇所21箇所中、対策が必要な箇所は14箇所となりました。道路としての本来の機能を維持するべく、路面の補修や歩行空間が認識できるように外側線の引き直し、定期的な草木の伐採を実施する予定としております。道路改良や歩道の設置の整備も必要ですが、実現までには多額の時間と費用を要する事からソフト対策として、教育委員会としては対策が必要な箇所14箇所については、児童、生徒への安全教育および注意喚起も改めて実施するよう各学校に依頼を行っております。

**問** 県道国頭知名線の歩道設置（TマートからJAスタンド十字路）について

**答** 町長 県道国頭知名線の田皆工区において道路改良の歩道整備、県道下平川内城線の久志検工区において歩道整備を実施しており、ご要望の知名地区における歩道整備は事業中箇所の進捗状況を踏まえ

て、総合的に検討してまいります。

**問** 知名小学校のプールの排水が現在は臨港道路側に流れています。適切に排水を処理することはできないか。

**答** 教育長 排水管を歩道に埋設し、臨港道路側溝に繋がらないか、検討しているところであります。今後、大島支庁沖永良部事務所に「工事施工協議書」を提出し、施工許可が下りましたら来年早々に工事に着手し、改善を図る予定であります。

**問** 知名小学校グラウンドの防球フェンスが塩害で腐食している。張り替えの計画は。



知名小防球フェンス

**答** 教育長 町立図書館側は道路に面しており、ボールが道路に出た際に児童の飛び出しの危険性があり、今年度中に張り替える予定としており、南側（海側）のフェンスにつきましましては来年度に張り替えることとしております。

**問** 知名C団地前の県道の横断歩道の道路標示が消えている。早急な対応はできないか。

**答** 町長 沖永良部警察署もご指摘の箇所は把握しており、道路標識等の不具合が見られる箇所の確認、情報提供があった際には鹿児島県公安委員会へ報告しておりますが、緊急性等を鑑み予算措置を講じ順次修繕を行っており、早急に対応はできませんが、今後不具合がある箇所があれば警察署に情報提供を行い、スムーズな修繕が行われるよう要望してまいります。



知名C団地前

**問** はみやま神社からTマートまでの区間に新たに横断歩道の設置はできないか。

**答** 町長 横断歩道の設置につきましては地域の皆さん、知名小学校の等の意見も参考にしながら検討し、沖永良部警察署や交通安全協会と連携し交通安全教室、街頭指導や交通安全パトロールを行い交通安全確保に努めて参ります。



はみやまからTマート区間

**問** 町営住宅（個別改善計画）が遅れていると思われるが、今後の計画は。

**答** 町長 下平川第二団地の実施設計を令和2年度に行いましたが、概算工費が想定していた以上に高額となったため、本年度は計画の見直しを実施することになりました。そのことから令和4年度に下平川第二団地の改修工事と白浜団地北棟の改修設計委託を実施する予定です。

動画配信はこちら

# 新庁舎建設費について総事業費、総面積はいくらになるのか



## 町長／総事業費20億円、総面積14,542㎡を見込む



西 文男 議員

**問** 新庁舎建設予定地のA候補地で、用地取得13,473㎡で5,000万円を追加計上した用地取得を含めた総事業費、総面積はいくらになるか伺う。

**答** 町長 新庁舎の建設場所については、あしびの郷・ちな北側駐車場の北側民有地の候補地Aを新たな建設場所とし令和3年8月に住民説明会で説明したところです。新庁舎建設に伴う総事業費については、①地質調査、②庁舎の基本設計・実施設計・工事監理費、③庁舎工事費、④用地購入費13,473㎡、造成設計、⑥造成工事費、⑦システム経費、⑧備品購入費、⑨オフィスコンセプト・ZEB委託費の合計20億を見込んでいます。用地取得費については、令和元年度取得済1,069㎡3,027千円に補正予算で計上した9筆分50,000千円を加えた合計10筆、53,207千円を予定しています。また用地取得面積は合計で14,542㎡です。

**問** B候補地(水利事業所南側)の新庁舎に関わる総事業費、土地の総面積、庁舎工事面積庁舎工事費、用地取得費、外構費、用地取得費、造成工事費、備品購入費は、どれ位か伺う。

**答** 町長 当初予定地の水利事業所向いの候補地Bについての、総事業費の合計は約22億を見込んでいた。土地の総面積については、建設場所検討の際は、詳細に算出しておりませんが、新庁舎建設に伴い不足するあしびの郷の駐車場や来庁者及び職員駐車場の確保が必要のため、候補地Aと同等の総面積が必要と考えている。

**問** 町内の各小学校、中学校で現在なんらかの理由で長期欠席、不登校の生徒数は何名くらいか伺う。

**答** 教育長 令和3年11月時点で不登校児童生徒は小学生1人、中学生1人。長期欠席の児童生徒は小学生3人、中学生4人です。計小学生4人、中学生5人の合計9人が不登校もしくは長期欠席をしている状況です。

**問** 長期欠席や不登校になった生徒の原因究明や相談窓口、そして対処、保護者を交えた心のケア等の実施はどのように行っているか伺う。

**答** 教育長 不登校・長期欠席児童生徒について、各学校では毎日電話連絡を行い、所在や健康状態を確認し、加えて

学級担任、養護教諭が定期的な家庭訪問を行ったり、週末に保護者との教育相談を行ったりして、児童生徒の状況や今後の対応等について確認しております。町教育委員会としては、今後とも、不登校児童生徒の状況を的確に把握すると共に関係機関とも緊密な連携を図ながら、当該児童生徒とその保護者を支援していく所存です。

**問** 県道国頭知名線の正名線内県道は、小学生・中学生・高校生が通学路としても利用しているが、いまだに安全に通学できるような歩道の設置が無く交通量も非常に多く危険な状態が続いている。早急



県道国頭知名線の正名線内県道の改良を



安全な通学路として歩道の整備を

に歩道を設置し安全な通学路として整備は出来ないか伺う。

**答** 町長 知名町では現在、県道国頭知名線の田皆工区で道路改良に合わせた歩道整備、下平川内城線の久志検工区において歩道整備を実施しており、ご要望の県道の正名地区における歩道整備については、事業中箇所を進捗状況を踏まえ、総合的に検討していきます。なお正名地区県道は、今年度実施した学校や警察、道路管理者による通学路合同点検により、対策が必要であると判断され、県においては、当面の対策として、路肩のカラー舗装など安全対策を検討している。町としても、引き続き、用地等の協力など関係者、地元の調整と要望活動に努めてまいります。

城村 誠議員



# 「財源なくして事業を語るな」とは

## 町長／財政状況をみながら適切に事業を進める事

動画配信はこちら



町づくり町民会議

**問** 二期目の（町づくり町民会議）に女性メンバーを増やせないか。

**答** 町長 二期目も男女を問わず募集したが、女性7名（35名中）となっており、次期メンバーには女性の積極的参加をお願いしたい。

**問** 上水道硬度低減化事業を早ければ令和7年度までに完成を目指すとしているが、町民負担の軽減のためにも新たな補助金の目途が立ってからにしては。

**答** 町長 現状新たな補助金が取れないので、郡市町村で一致協力して取り組み、他の政策・財政状況をみながら進めていく。

**問** 旧庁舎跡地の利用計画は。郵便局が関心を示しているようだ。

**答** 町長 郵便局とは二回の会合を持ったが結果はまだです。広く町民の意見を聞きつつ島民と観光客の交流の場にした。

**問** 地産地消・地場産食材の拡大のためフローラルホテルのより一層の意識改革が必要なのは。

**答** 町長 調理場を含めホテルスタッフの下支えが必要なので、指導を徹底していく。



地場産食材の拡大を

**問** 世界自然遺産登録から外れた知名町のこれからの一番のセールスポイントを何にするのか。

**答** 町長 ゼロカーボンシティモデル化を進めていきたい。2030年までに「脱炭素選考地域」に選定されるよう取り組みんでいく。

**問** 上平川大蛇踊り用具の修繕に関する補助ができないか。

**答** 生涯学習課長 大蛇（胴体）を新しく作り直すため令和4年度指定文化財保護事業（1/2補助）に申請しております。保存継承の観点から上平川で制作する事が望ましい。



上平川大蛇踊り

**問** 民生児童委員の活動を町社協との情報共有により後押しできないか。

**答** 保健福祉課長 令和4年度に重層的支援体制整備事業（町が守秘義務を設けることで、潜在的な相談者に支援を届けられるよう本人の同意がない場合でも情報共有・支援の検討可能）を活用しつつ、これまで手の届かなかった福祉事業に取り組み。

**問** 鹿兒島2区から奄美出身代議士がいなくなったが。

**答** 町長 大変残念であるが、県出身国会議員と知名町の主要な政策実現に向けて話ができた。三反園代議士とも来庁の際、今後の協力について相談できた。

**問** 神奈川13区立憲民主党太栄志代議員との協力関係は。

**答** 町長 議員会館を訪問し、ご挨拶をさせていただいた。故郷知名町の事は十分に気にかけておられます。心強い存在が生まれたと思っております。



動画配信はこちら



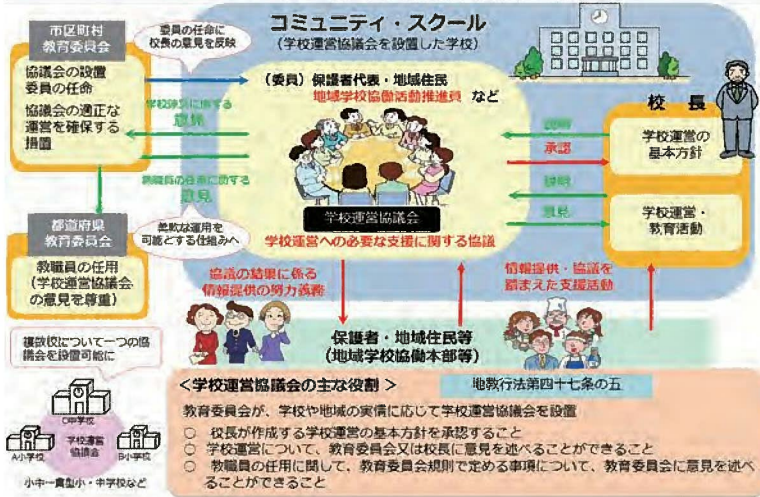
# 「全小中学校でコミュニティスクール導入を」

## 教育長／早い段階での導入を予定しています



外山利章議員

### コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



- ＜学校運営協議会の主な役割＞** 地教行法第四十七条の五
- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認すること
  - 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べることができること
  - 教職員の任用に関して、教育委員会規則で定める事項について、教育委員会に意見を述べることができること

地域と学校の連携・協働について

**問** コミュニティスクール導入の進捗状況ならびに今後の計画は。

**答** 教育長は令和4年度より2校で先行導入し、次年度以降に拡大していく予定です。

**問** 新たな教育施策であり、目的と推進を明確にするためにも教育基本方針に位置付ける必要があると考えますが。

**答** 教育長は教育行政要覧における基本目標と施策の関連図に位置付けていきたいと考えています。

**問** 導入には学校、地域、行政の連携が必要で、特に教育委員会の果たすべき役割は大きいと考えますが。

**答** 教育長は法改正により教育委員会は学校運営協議会を設置するよう努めなければならぬこととなり、次年度以降各学校と協力して進めていきたいと考えております。

**問** 子どもたちの支援を行う地域学校協働本部の人材確保に向け、どのような取り組みを進めていくのか。

**答** 教育長は人材バンク制度を整備し、より多くの幅広い人材を確保していきたいと考えております。

**問** 参加される方々の教育に対する考え方の違いや配慮が必要な子供への対応など事前に研修等必要だと考えるが予定されているか。

**答** 学校教育課長は支援して頂ける団体、個人の方々へ現在の様々な教育環境などについて周知をしていきたいと考えております。

### 学習環境の充実について

**問** 職員定数が確保できていない学校があり、子どもたちの学習環境が十分に確保できていないか懸念される。職員確保に向けた町独自の取り組みを進めるべきではないか。

**答** 教育長は町HP、広報への職員募集の掲載、島内の教員免許を保有している方や赴任した先生方の配偶者の方などに登録いただく、教育人材バンクの整備について今年度中の実施を検討しております。

**問** ICTによる遠隔授業による対応など先例に捉われず対策を検討すべきでは。

**答** 学校教育課長は教師の配置等課題はありますが、設備も整備されていることから検討していくべきではないかと考えています。

**問** 町内小中学校のトイレの半数が和式トイレで現在の生活様式とかけ離れた形となっている。洋式トイレへの改修を進めるべきではないか。

**答** 教育長は国の令和4年度概算要求でもトイレ改修がメニューとして挙げられ、予算措置を図る旨が記載されています。

**問** いつ頃までに改修の予定か。

**答** 学校教育課長はトイレの洋式化、乾式化、バリアフリー化も併せた事業導入を考えています。国も令和7年度までの整備を推奨していますので、それを目標にしております。

**問** 避難所指定されている住吉小学校、上城小学校の体育館横のトイレは、離れているため悪天候時は使用できない。早急に対応すべきではないか。

**答** 学校教育課長はどのような事業が導入できるか、防災担当の総務課とも相談しながら対応を考えていきたいと思っております。



避難所トイレ

川畑光男  
議員



# 脱炭素社会の実現に向けて

## 町長／エネルギーの地産地消に向け、再生可能エネルギーなどを活用し沖永良部島での脱炭素社会の実現を目指す

動画配信は  
こちら



**問** 新築戸建て住宅に国土交通省、環境省など、太陽光パネル融資制度、脱炭素社会に向けて必要な事業で、住宅にも必要だと考えますが。

**答** 町長 〓ゼロカーボンシティを実現していく上で、住宅における最エネ電源の利活用及び省エネ推進については重要な課題として認識しております。

今年度本町では、環境省の補助事業を活用し、知名町における分野別二酸化炭素排出量の調査及び再生可能エネルギーのポテンシャル調査を行い、住宅を含む家庭部門における二酸化炭素排出量の割合は(0・4%)少なく、最も多くの割合を占めていた自動車部門(43・3%)における排出抑制への取り組みでいくことが脱炭素に向け、最も大きな効果が得られると考えており、別の事業で取り組んでいる「二酸化炭素排出抑制対策事業等補助金」で、エコドライブ・EVの普及啓発イベントや導入計画について今年度取り組んでいます。また、CO<sub>2</sub>排出に關しては、化石燃料由来での排出が全体の8割を占めていたことから火力発電に代わる環境配慮型の電源供給の模索が急務だと判断し、京セラ(株)との包括連携協定を締結しマイクログリッド構築の事

業化に向け検討を進めている。

**問** 現在の沖永良部空港に設置されている灯火は、進入角度指示灯及び末端識別灯の2種類のため沖永良部空港の欠航が多く、冬場は日没が早く、日没後は飛行場灯火のない空港での離着陸はできない。施設を設置することにより低視程及び低雲時による欠航を少なくすることが出来ると考えるが。

**答** 町長 〓灯火施設の整備については鹿児島県の所管となっており、灯火施設は、昼間着陸用に必要とされている進入角度指示灯及び滑走路末端識別灯が設置されているため、現在のところ新たな灯火施設の設置予定はない。欠航により移動ができないことは、沖永良部島への流れが滞ること繋がるため、関連会議等を通して灯火施設の整備等の空港施設の充実に向け関係機関に要望していきます。

**問** 滑走路端安全区域の整備、航空機が離着陸する際に滑走路を超えて走行し停止する(オーバーラン)または航空機が着陸時に滑走路手前に着陸してしまう(アンダーシュート)を起こした際に、人命の安全を守り、航空機の損傷

を軽減をさせるための離着陸帯の整備について伺う。

**答** 町長 〓県が管理する離島7空港の滑走路端安全区域の整備については、令和2年度から奄美空港及び徳之島空港、令和3年度から種子島空港の整備に着手しており沖永良部空港など他の空港についても、令和8年度までに順次整備することとしている。少しでも早く整備ができるよう、関連会議を通じて要望していく。

**問** 知名町でもコロナウイルスの影響により農業、漁業、商業など色々な形で収入に影響を受けた方がいると思います。知名町では納税対策としてどのような支援対策を行っているか。

**答** 町長 〓令和2年度につきましては、新型コロナウィルスの影響により一カ月以上の期間において収入が前年同期に比べて二〇%以上減少し、一時的に納付・納入が困難な納税者に対し、最長1年間のすべての税目の特別猶予制度を運営した。国民健康保険税の減免については、新型コロナウィルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対しては減免いたしました。

**問** 沖永良部バス企業団、知名営業所の建物が築数十年と古く爆裂が発生しており、従業員、お客さんの出入りの多くある中で現状のままでは非常に危険もあるので、今後の計画はどのようなようになっているか伺う。



沖永良部バス企業団知名営業所

**答** 町長 〓知名営業所は昭和40年に建築されてから56年が経過し、ご指摘のとおりコンクリートの爆裂やクラックが発生しているため、沖永良部バス企業団においては維持補修を行いながら使用しています。が、長期的な使用は難しいのが現状です。事務所の建設及び移転計画につきましては両町にて検討、協議を行ってまいります。

動画配信はこちら



# ウジジ浜を町の文化財指定できないか!!

## 教育長／保護すべき範囲や数の確定が難しい



窪田 仁 議員



奇岩の並ぶウジジ浜

### 文化・観光振興について

**問** 文化財の文化財保存・活用地域計画書は有るのか伺います。

**答** 教育長 県の「鹿児島文化財保存活用大綱」が完成していないことから、動向を注視して参りたい。

**問** 芦清良字のウジジ浜は、波に侵食された笠型の奇岩が立ち並ぶ本町の人気観光名所のひとつです。町の文化財指定にできないか。

**答** 教育長 ウジジ浜は、笠形の奇岩の形成過程及びその価値付けに保護すべき範囲や数の確定が難しい。

**問** 屋者琉球式墳墓の修復の陳情が平成29年から続いているが、担当者のみならず教育長自ら現場を確認されて対策を検討されているか。

**答** 教育長 墳墓が造られた時期の原形に復元する必要があり、現段階では築造技法や材質など分かるデータの収集に努めている。

**問** 沖永良部の農業算出額101億余り、隣町と10年間で145億円と価格差が大きい、価格差を縮める対策について伺います。

**答** 町長 農業算出額の差については、花卉と畜産による影響が大きい。後継者も多く、法人化された大規模農家が存在する。今後の対策は、さとうきびや馬鈴薯を中心とした複合経営の安定経営を目指し、また、高齢化が進展していく中に農業次世代人材投資事業を活用した後継者確保と魅力的な農業経営が問われている。

### 農業振興について

**問** 100年余り続いた鉄砲百合球根の生産額が減少、今後の生産拡大対策は。

**答** 町長 百合球根の取引規模は年々減少しておりますが、高品質な球根を生産し、消費地に安定的に供給する産地の責任として優良母球の更新と、取引商社と意見交換を行い、課題解決と生産拡大について協議していく。



**問** 隣町は、ギネス世界一とえらぶゆりや観光に活発なPR活動をを行っているが本町の取り組みを伺います。

**答** 町長 アフターコロナに向けた来島者誘致のため、ちなボアのテーマソング及びプロモーション動画や農産物のPRを兼ねたダンスムービー作成、特産品フェアや全国和牛共進会等でSNS等を活用しながら本町のPR活動で来島者増を目指す。

**問** 企業が、CO2の排出と吸収をクレジット化する事業（Jクレジット）についてお尋ねします。電力会社がCO2の排出に対して町有林が吸収するCO2の面積分を買取るカーボンオフセットを目指すとの新聞報道が有りました。本町の取り組みについて伺います。

**答** 町長 森林管理によるJクレジットの創出には、間伐・植林実施活動が必要です。多額の経費が発生するので創出者の登録は行っておりません。

**問** 道路の整備・補修について。知名東循環線（通称ハチマキ線）の進捗状況について伺います。

**答** 町長 令和6年度道路改良事業の採択を目指し、調査を進めている段階です。

**問** 県道の歩道について。歩車道境界ブロック縁石が店舗前に有り店舗への出入りが困難撤去できないか。

**答** 町長 道路管理者の県から承認を受けることができれば、自己負担で撤去は可能。

**問** 町道大津勘大山線を舗装できないか。

**答** 町長 未舗装区間には、民家が無く、交通量も少なく、不特定多数の利用者も見込めないため、現段階では優先順位は低い。

根釜昭一郎議員



# 本町の軽石問題の現況と対応策は

## 町長／今後の影響を注視しながら支援

動画配信はこちら



沖泊港内 漂着軽石

**問** 軽石問題、①本町の現況は。

**答** 町長Ⅱ（港湾） 本町管理の港湾漁港でも10月20日頃から泊地内で軽石が漂流していることを確認し、それ以降定期的に巡回をしております。風向き等によって日々軽石の漂着状況は異なりますが、軽石による施設の損傷等の被害は現状見受けられません。また、定期船や貨物船等出入港に支障をきたしている旨の報告も受けておりません。

（海岸） 海岸に関する被害状況については、沖泊海浜公園をはじめ正名・住吉・大津勘・屋子母海岸において軽石の漂着が散見される状態で

す。潮流の関係からか、特に北西部（田皆側）から西部（正名・住吉）にかけて軽石の漂着が顕著にみられます。

**問** ②対応策は。

**答** 町長Ⅱ（港湾） 施設利用者等の要望や軽石の漂着状況が著しく悪化する場合には、柔軟に対応し軽石の除去に取り組みたいと考えます。

（海岸） 海岸の対応としては、環境省の補助事業である「海岸漂着物地域対策推進事業」において、軽石対策事業費として2,000千円の追加

要望を11月に行っています。沖泊海浜公園については鹿児島県において軽石除去を実施する。正名・住吉地区については、実施時期及び方法を現在検討中。軽石の漂着状況を

確認しながら、回収の手段や時期等を決めていきたいと考えています。

**問** ③主要漁獲量への影響は（11月）。

**答** 町長Ⅱソデイカの水揚げ量は、令和3年度が690kg、過去3年間の平均が1,512kgで822kgの減少。イセエビの水揚げ量は、令和3年度が44kg、過去3年間の平均が76kgで32kgの減少。

**問** ④漁業共済（漁獲共済・第2号漁業）での支援予定だと思いが、影響が深刻になった場合は。

**答** 町長Ⅱ現在、軽石の漂流・漂着は日々変化しており、影響の度合いを注視しながら支援については検討してまいりたい。国・県に対しても沖永良部島漁協と連携を図りながら、必要な支援を要請してまいります。

**問** 原油価格の高騰問題、①旅客運賃への影響は。

**答** 町長Ⅱ船舶運賃については、11月1日から鹿児島新港（奄美群島内・沖繩間）が210円、それ以外の港間が80円の値上げとなっております。航空運賃は変更なし。

**問** ②原油価格の高騰の窮状を町として国・県にどのように訴えるか。

**答** 町長Ⅱガソリンの店頭価格は、令和3年1月初頭に160円台であったが、7月には180円台を超え、11月1日現在、190円を上回る価格で推移しているようです。ガソリンや軽油等の価格高止まりは、町民の生活や各事業所の経営に直結する非常に憂慮すべき問題であります。国全体の課題ではありますが、特に離島である本町にとってその影響は大きく、郡内の各首長と連携し、国・県へ窮状を訴えてまいります。また、現在「奄美振興関係予算」で行われている「離島のガソリン流通コスト対策事業費」（経済産業省）のリットルあたり10円の値引きについても本支援事業の維持、値引き単価の嵩上げなど支援内容の拡充について、市町村議会議員会及び奄美群島広域事務組合と連携し、要望してまいります。

### 大島地区ガソリン価格

（令和3年）

レギュラー、スタンド現金売り  
1リットル消費税込、単位：円

4月	169
5月	169
6月	170
7月	176
8月	178
9月	178
10月	178
11月	185

鹿児島県公表資料より

# 閉会中の議会活動状況



軽石漂着視察中の三反園代議士と



第7回勉強会



学校訪問



学校給食試食会

## 令和3年 第2回知名町議会臨時会議決結果

議案番号	付 議 件 名	議決結果
議案第57号	令和3年度知名町一般会計補正予算（第4号）について	原案可決

## 令和3年 第4回知名町議会定例会議決結果

議案番号	付 議 件 名	議決結果
議案第58号	令和3年度 知名町一般会計補正予算（第5号）について	原案可決
議案第59号	令和3年度 知名町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第60号	令和3年度 知名町介護保険特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第61号	令和3年度 知名町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第62号	令和3年度 知名町下水道事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第63号	令和3年度 知名町農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第64号	知名町体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第65号	知名町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第66号	工事請負変更契約の締結について（知名C団地D棟新築工事）	可 決
議案第67号	知名町過疎地域持続的発展計画の変更について	原案可決
発議第6号	議員派遣について	決 定
決定第8号	閉会中の継続審査の件について	決 定
決定第9号	閉会中の継続審査の件について	決 定
決定第10号	閉会中の継続調査の件について	決 定

## 11月

- 7日・第31回知名町生涯学習について
- 4日・学校訪問  
・研修会「困難を抱える女性の相談支援の在り方について」

## 10月

- 6日・第7回議会勉強会
- 8日・広域事務組合議会第1回臨時会
- 11日・例月監査
- 12日・第2回臨時議会
- 15日・定期監査
- 18日・木材利用推進に関する要望活動
- 19日・小中一貫教育及びコミュニケーション・スクール鹿児島県連絡協議会
- 21日・議会広報研修会
- 24日・生涯学習県民大学講座
- 27日・事務局長及び職員研修会
- 29日・田皆中学校 文化祭

## 9月

- 7日・第3回定例会
- ・南栄糖業 役員訪問
- 8日・第3回定例会
- 9日・第3回定例会
- 10日・第3回定例会
- 15日・第31回知名町生涯学習フェスティバル実行委員会  
・例月監査
- 17日・合同金婚式
- 30日・県営畑地帯総合整備事業  
・知名南西部地区安全祈願祭

## 12月

- 14日・第4回定例会
- 10日・例月監査
- 7日・議会運営委員会・提出議案説明会
- 6日・おきえらぶフローラル株式会社役員会
- 1日・奄美大島法人会知名支部報告会・税務研修会・懇親会

- 30日・研修会「地域づくりカフェ」第2回
- 28日・第41回知名町PTA研究大会
- 19日・知名町地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会
- 17日・社会福祉協議会理事会
- 16日・第8回議会勉強会
- 15日・研修会「地域づくりカフェ」第1回
- 13日・田皆岬園地再整備事業完成記念式典及びイベント

- 12日・例月監査
- ・平和の塔献花祭・護国神社秋季大祭
- 11日・奄美群島広域事務組合議会定例会
- 10日・沖永良部地域公共交通活性化協議会
- 8日・令和3年度国保運営協議会会長及び国保主管課長合同研修会
- ・エスティバル

## 11月



知名町議会では、(知名町議会の【理想的な姿】の構想と実現に向けて)公益財団法人日本生産性本部地方議会改革プロジェクトチームとZOOMを利用した完全オンライン形式を活用し、議会改革に向けた取り組みをこれまで3回実施しました。

### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様方におかれましては、新しい年を迎え、ますますご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より議会活動に注視・ご支援賜り誠にありがとうございます。

さて、今年の干支は『壬寅（みずのえとら）』です。コロナ禍の厳しい冬を越え、春に芽吹く新芽のように、新しい成長の礎となる年だと思えます。

しかし、この2年間は、コロナ禍の影響により、なかなか町民の皆様と語り合う機会が作れずにいました。そこで、知

名町議会では足元を見つめ直して「議会改革」をテーマに日本生産性本部さんの協力のもとオンラインによるズーム研修や各種研修会への積極的参加、定期的な勉強会の開催に努めました。

今年も、社会環境や生活環境は、目まぐるしく変化していくと思えますが、議会一丸となり課題解決に向け、真摯に取り組んで参りたいと思えます。町民の皆様が健康で笑顔溢れる年になるようご祈念いたします。

議会広報委員 根釜 昭一郎